

提案内容評価表

評価項目	評価事項	評価基準	配点
企業点	<p>〈履行実績〉 被災者支援システムの導入業務等の履行実績の有無 ①政令市又は都道府県における履行実績(10点) ②上記以外の市町村等における履行実績(5点) ・①及び②は重複可とする。 ・実績数上位の受託希望者から順に、①については10点、8点、6点を与え、②については5点、4点、3点を与える。実績数が同数の場合は上位の点(同点)を全員に与える。ただし、①及び②の実績を有しない場合、本項目全体の点数を0点とする。</p> <p>+</p> <p>〈所在地加点〉※令和7年4月1日時点 ①本市区域内に本店を有する。(5点)</p> <p>+</p> <p>〈SDGsに資する取組加点〉※令和7年4月1日時点 ①1000年を納ぐ企業認定、KESの認証又は障害者法定雇用率達成のいずれかに該当する。(5点)</p>	<p>A:政令市及び都道府県での実績を有する (10) (8) (6) +</p> <p>B:A以外の市町村での実績を有する (5) (4) (3) +</p> <p>所在地加点 (5) +</p> <p>SDGsに資する取組加点 (5)</p>	25
	企業点 小計		
技術点	<p>システム構築(体制)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務全体を管理する責任者が設置されている。 ・管理、監督する者の指揮、命令、情報伝達など統制、管理が行き届く体制が提案されている。 ・各担当の役割の範囲が明確にされている。 ・その他、特に評価すべき体制に関する提案がされている。 	<p>A:非常に優れている (5) B:優れている (4) C:普通 (3) D:やや不十分 (2) E:不十分 (1)</p>	5
	<p>システム構築(システムの機能)</p> <p>システム機能一覧表について ・重要性Aの機能を全て有する(15点) ・重要性Bの機能を有する(1項目該当ごとに1点(切上げ。最大12点)) ・重要性Cの機能を有する(1項目該当ごとに1点(最大3点)) ただし、重要性Aの機能を一つでも有しない場合、本項目の点数を0点とする。</p>	<p>重要性Aに関する点数 (15) +</p> <p>重要性Bに関する点数 (12) +</p> <p>重要性Cに関する点数 (3)</p>	30
	<p>情報セキュリティ等(安全性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護のための具体的な対応策が明記されている。 ・セキュリティが確保されたシステム構築が検討され、具体的な方法が提案されている。 ・その他、特に評価すべきシステムの安全性及び個人情報の取扱いに関する提案がされている。 	<p>A:非常に優れている (5) B:優れている (4) C:普通 (3) D:やや不十分 (2) E:不十分 (1)</p>	5
	<p>情報セキュリティ等(危機管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停電(瞬停含む。)、機器故障及び通信障害など、何らかの障害が発生した場合の対策、対応が提案されている。 ・システム開発及び本運用開始後のデータの破損等が生じた場合の復旧方法等が検討され、具体的に提案されている。 ・その他、特に評価すべき危機管理及び被害管理に関する提案がされている。 	<p>A:非常に優れている (5) B:優れている (4) C:普通 (3) D:やや不十分 (2) E:不十分 (1)</p>	5
	<p>システム導入実績【加点項目】</p> <p>〈導入実績〉 構築予定の被災者支援システムと同種のシステムの他都市における導入実績の有無 ①政令市又は都道府県における導入実績を有する(10点) ②上記以外の市町村等における導入実績を有する(5点) ・①及び②は重複可とする。 ・ただし、①及び②の実績を有しない場合、本項目全体の点数を0点とする。</p> <p>+</p> <p>〈円滑な受援・応援実施に関する加点〉※令和7年4月1日時点 ①政令市又は都道府県における導入実績(15自治体以上)を有する(10点)</p>	<p>A:政令市又は都道府県での実績を有する (10) +</p> <p>B:A以外の市町村での実績を有する (5) +</p> <p>受援・応援の円滑実施に関する加点 (10)</p>	25
	<p>導入・運用支援</p> <p>〈導入支援〉 ・本運用の開始に必要な対応が検討され、具体的に提案されている。 ・その他、特に評価すべきシステムの導入に係る支援に関する提案がされている。</p> <p>〈運用支援〉 ・過去5年以内に本業務と同種同規模の業務に業務責任者として構築・運用した経験を有する者を配置している。 ・本システムの導入、運用に従事した経験を有し、また災害時に本システムを用いて対応を実施した経験を有する者を京都市内の拠点に配置している。 ・発災時における本システムの運用に係る支援体制を構築しており、実際に支援を実施することができる。</p>	<p>A:非常に優れている (15) B:優れている (12) C:普通 (9) D:やや不十分 (6) E:不十分 (3)</p>	15
	<p>研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書が示す研修の内容が検討され、具体的に提案されている。 ・建物被害認定調査に関わる研修を実施することができ、実災害の被災地での研修経験を持つ講師を有している。 	<p>A:非常に優れている (5) B:優れている (4) C:普通 (3) D:やや不十分 (2) E:不十分 (1)</p>	5
<p>その他</p> <p>その他、仕様書に記載していない機能に係る提案があれば具体的に示すこと。(提案の有効性・費用対効果により、加点する)</p>	<p>A:極めて有効 (5) B:有効 (4) C:やや有効 (3) D:なし(有効ではない) (0)</p>	5	
技術点 小計			95
価格点	<p>〈導入業務〉 最低提案金額 / 受託希望者の提案金額 × 評価点(小数点以下切捨て) (ただし、提案金額は委託金額の上限を超えないこと)</p>	-	15
	<p>〈保守業務〉 最低提案金額 / 受託希望者の提案金額 × 評価点(小数点以下切捨て) (令和8年度年額とする。ただし、提案金額は保守金額の上限を超えないこと)</p>	-	15
価格点 小計			30
合計			150